

# 重要！！必ずお読みください！！

メールエッジ本体の取扱いについて

★製品が到着しましたら必ず確認してください

## ●サイドロッドの適正位置について

サイドロッドとは動画でも説明していますが長さを調整するためのサイドに 6 個の穴が開いたプラスチック製部品のことです。(※写真①参照)

製品到着時は本体にセットされており PRO、EXTRA は黒色で BASIC の場合は白色でスティック状の部品です。



写真① サイドロッド



写真② 適正ではない状態

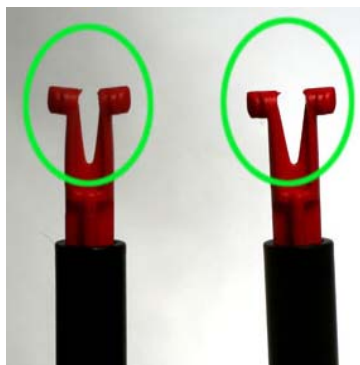


写真③ 適正な状態

このサイドロッドが適正な位置にセットされていないと本体側の芯部分を圧迫してしまい、サイドロッドが固定できなくなってしまう。

そうするとサイドの穴を合わせてクリック音が鳴っても、固定されず緩くて根本側に移動してしまったり、簡単に抜けてしまい長さの調節ができません。

※適正な位置とはクリック音が鳴った状態で本体先端側には移動しますが根本側には移動しない状態です。(※写真③参照)



写真④ 左 圧迫された状態 右 正常な状態

製品の扱いに慣れていない時期にはサイドロッドが適正な位置に収まっていない状態で保管してしまうことがよくあります。

適正な位置で固定されていなければ、芯部分が圧迫されてしまい、その状態で5～6時間経過すると完全に緩くなってしまいます。(※写真④参照)

この問題は製品の輸送時の振動でも希に起こり得ますので確認が必要です。

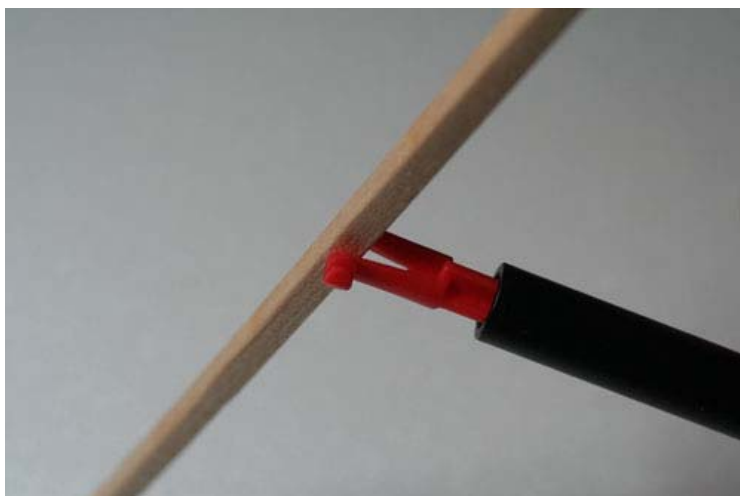
## ●改善するには

写真⑤⑥のようにサイドロッドを外し、中の芯部分の隙間に割り箸を挟みます。  
そのように固定することで狭まった部分が開かれ改善されます

芯部分を開く場合は、指などで開くのではなく、写真のように割箸(わりばし)等を活用する方法が  
手軽でお勧めです。※指で開こうとすると指先を痛めたり、力を入れすぎて製品を破損したりする  
場合もあるのでご注意ください。

そのまま割箸(わりばし)を挟んだ状態で、2 時間以上放置してください。そうすると写真のように  
完全に改善されます。

その後改善されたことを確認し、使用を再開してください。



写真⑤ 割箸(わりばし)を挟んだ状態



写真⑥ 割箸(わりばし)を挟んだ状態



写真⑦ 左 改善された状態 右 正常な状態